

1→10。

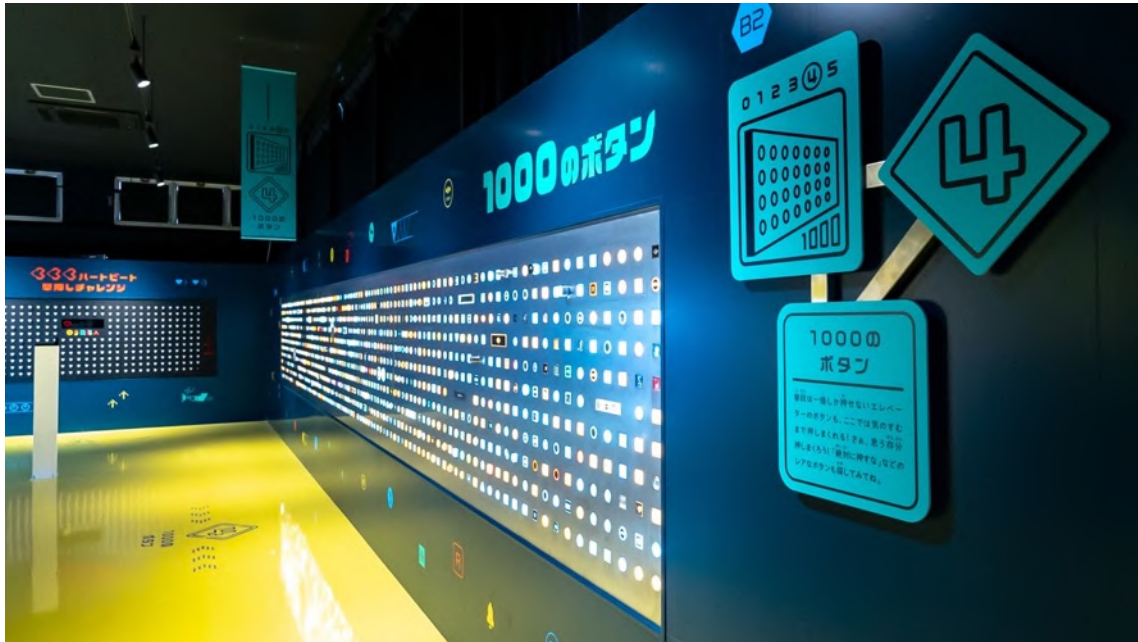
ワントゥーテン、「日本一予約の取れない工場見学」と 噂の島田電機製作所が新しく開設した、 「押す」をテーマにしたアミューズメント施設を制作

見て、触れて、遊んで、学ぶ。
ボタンの魅力を心ゆくまで堪能できる、さまざまなコンテンツを制作

株式会社ワントゥーテン（本社:京都府京都市、代表：澤邊芳明）は、2024年7月1日（月）に株式会社島田電機製作所（本社：東京都八王子、代表取締役社長：島田正孝）がオープンする、「押す」をテーマにした施設「OSEBA（オセバ）」の体験設計ならびにデザイン、空間設計を行いました。



1933年に創業し、エレベーター用ボタンや表示器の製造および販売を行う株式会社島田電機製作所は、より多くの方にボタンを楽しんでいただきたいという想いのもと、2024年7月1日（月）より、世界初の「押す」をテーマにしたアミューズメント施設「OSEBA」をOPENします。“事業活動はファンづくり”をモットーに掲げる島田電機製作所が、その集大成として取り組んだ同施設の実現に向けて、ワント



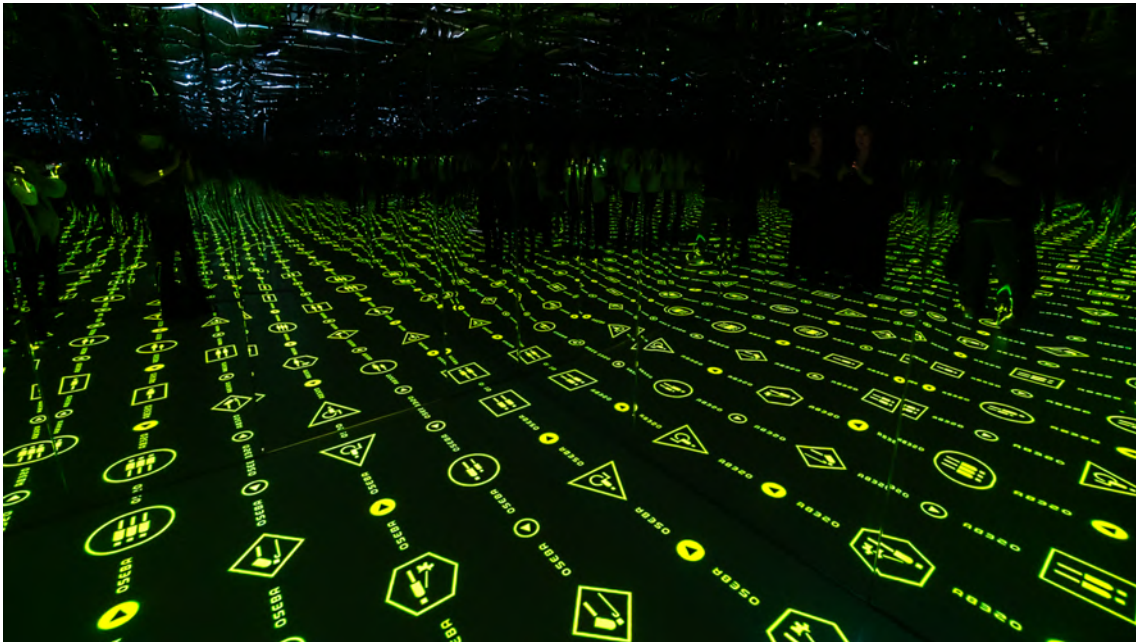
・「333 ハートビートボタン」

壁にズラリと並んだ333個のハート型のボタン。立ちはだかるボタンたちを、30秒以内にどれだけ押せるかを競います。実は隠しモードがあるという噂も…。



・「ミラールーム」

全面が鏡張りの空間の中で、ボタンを表現した映像と音楽を楽しむことができるデジタルアートコンテンツです。ボタンの世界に迷い込んだかのような幻想的な空間は、写真・動画映えすること間違いなし！



・「クレーンゲーム / ガチャガチャ」

島田電機のオリジナルキャラクターであるボタンちゃんのぬいぐるみや、ここでしか手に入らないレアアイテムをゲットしよう！



見たこともないような奇想天外な”あそび”があなたを待ち受けています。

■「まなぶ」エリア

・「島田 100 年ヒストリー」

100 年近い歴史を誇る島田電機。同社の歩みを、時代ごとの製品（実物）とともに辿っていく年表コンテンツです。製品のボタンを押すと何かが起こるかも…？



・「クラフトマンウォール」

「まなぶ」エリアの目玉コンテンツ。製品の製作工程を、実際に使用する図面や工具とともに展示することで、工具の迫力やモノづくりのこだわりまで知ることができます。



・「エレベーター製品紹介」

商業施設、オフィス、ホテル、リゾートの4施設で使用されている島田電機の代表的な製品を、ポップなグラフィックとともにご紹介！



・「モノづくりクイズ」

モノづくりにまつわる押しボタン形式のクイズコンテンツ。ボタンを押すと正解・不正解の音が鳴るギミックが仕掛けられており、答えがわからなくてもつい押したくなります。



「まなぶ」エリアでは、島田電機のことわかり、好きになれるコンテンツを制作しました。また「まなぶ」ではあるものの、“お勉強”的なコンテンツにならないよう、体験のギミックやコピー、デザインなど体験設計の細部までこだわり抜いて創り上げています。

■ 株式会社ワントゥーテン／1→10,Inc. について

人間の永遠の課題ともいえる『退屈』に挑み、人々の好奇心を掻き立て『没頭』を生み出すことをミッションとしている。先端テクノロジーによる社会課題解決をテーマに、最先端の AI 技術を駆使したサービス開発や、プロジェクションマッピング・XR を活用した数々のプロジェクトを日本国内及び世界各国で展開する。

ドバイ万博日本館のデジタルシフト施策の企画製作、大阪・関西万博デザインシステム、旧芝離宮恩賜庭園や二条城、名古屋城でのライトアップイベント「YAKAI by 1→10」の企画・総合演出、また、独自のクローズド SNS が作成できるサービスプラットフォーム「Fandomgo」、デジタルツイン空間でのメタバース「QURIOS」など先進的なプロジェクト多数。

URL : <https://www.1-10.com/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ワントゥーテン 広報 担当：五明／ E-Mail : pr@1-10.com TEL : 03-5781-3600